

# COMPASS 下り津

令和5年度

## 事業所における自己評価結果（公表）

討議日：令和5年10月13日

公表日：令和6年4月12日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	8		1階と2階に分かれている間取りであるため、活動内容に応じて有効活用しております。	
	2	8		基準人員に加え保育士、理学療法士の加配体制を整備しております。	
	3	8		2階へは階段を使用する必要がありますが、1階フロアがメインの指導訓練室となっております。安全確保のため、保護者様の同意を得て入口ドアの施錠の設定を行っております。また、入口ドアにベビーサークルを設置し、安全面の強化を図っております。	
	4	8		毎日アルコール消毒や掃除を行い、換気にご注意し、気持ちの良い空間を提供できるように努めております。	
業務改善	5	8		毎日、サービス提供時間前に全職員が集まり、利用児童の支援について話し時間を設けております。また、定期的に会議を行い、評価や課題分析・日々の振り返りや業務改善についても話し合い共通理解に努めています。	
	6	8		保護者様アンケート調査により、可能な限り業務改善へ繋げることができるよう努めております。	
	7	8		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	8	8		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	10	8		アセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	
	11	8		標準化されたアセスメントシートを使用している	
	12	8		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	
	13	8		児童発達支援計画に沿った支援が行われている	
	14	8		毎月職員会議を行い、各職員からアイデアを出し合いプログラムを立案しております。立案した際には、役割分担を明確にして、チームで協力しながら行っております。	
	15	8		通常の療育内容と運動療育を組み合わせた活動に取り組んでおります。また、季節に合わせた制作活動も行っております。長期休み期間は、いろいろな活動ができる期間でもありますので、職員間で活動内容を勘案し、イベントも取り入れております。	
	16	8		個々の課題克服へ向けた個別活動の時間が主となりますが、集団活動を通して社会性、協調性について学んでいるよう作成しております。	
	17	8		前日の振り返りを元に、昼礼時に打ち合わせを行い、役割分担の確認を行っております。	
	18	8		支援終了後、全職員への周知が難しい場合は、翌日のサービス開始前に支援内容の振り返りを必ず行って、情報共有をしております。	
	19	8		記録は各児童ごとにその日のうちに都度行っております。記録により児童の状況の振り返りができております。	
関係機関や保護者様との連携	20	8		6ヶ月以内に必ずモニタリングを行い、児童発達管理責任者と療育担当者が現状の児童の成長や、保護者様からいただいた情報等を加味しながら、個別支援計画の見直しを行っております。	
	21	8		担当者会議には児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	22	8		連携を図り必要に応じて児童の様子や、日々の支援について情報を共有し、支援を行っております。	
	23	8		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	8		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	8		6ヶ月以内に必ずモニタリングを行い、児童発達管理責任者と療育担当者が現状の児童の成長や、保護者様からいただいた情報等を加味しながら、個別支援計画の見直しを行っております。	
	26	8		情報共有を行い、児童の課題に向き合い、いつでも相談し合えるような連携を深めております。	
	27	8		事業所を併用している児童については、担当者会議で情報共有を行ったり、相談支援専門員を通して様子を伺い情報を収集しております。	
	28	8		プライバシーの問題と感染症へのリスクを考慮し、現状では機会を設けておりません。	感染症へのリスクもあり交流は行えていませんが、収束後は保護者様の意向を踏まえて、交流の機会を検討してまいります。
	29	8		コロナ禍でもあり、参加機会はありませんでした。	コロナ収束後、研修が行われる際は、積極的に参加してまいります。
保護者様への説明責任等	30	8		送迎時や連絡帳にて活動の様子などをお伝えし、児童の発達状況や課題について共通理解に努めております。	
	31	8		保護者様からのお悩みを傾聴して、ご相談内容によって電話や面談等を行い、その状況に応じて丁寧な対応を心掛けております。	
	32	8		契約時には運営規定、利用者負担等について丁寧な説明をしております。また、契約のみならず保護者様のご要望があるときは、再度わかりやすく丁寧にご説明しております。	
	33	8		ガイドラインが示す支援内容を踏まえ保護者様のご意向や児童の課題に合わせた計画を作成し、保護者様へ詳しく説明を行った上で同意を得ております。	
	34	8		連絡帳や送迎時にいつでもご相談いただけるように日頃からコミュニケーションを大切にしております。	
	35	8		今年度はコロナ禍のため父母の会を開催する機会はありませんでした。	コロナ収束後には、プライバシー保護の観点からも開催にはアンケート等を実施し、保護者様のご意向を確認したうえで検討し、決定してまいります。また事業所全体では、配信サービスを活用できるような努めてまいります。
	36	8		保護者様からご相談や申入れがあった場合は解決に向けて迅速に対応し、全職員と情報共有を図り、体制を整備しております。	
	37	8		公式 Web サイトのブログにて事業所の様子をお伝えしております。また年4回「COMPASS だより」を季刊発行しております。連絡帳で行事予定やお知らせ、毎月の様子を写真とともに分かりやすく事業所おたよりとして掲載、配布しております。	
	38	8		個人情報記載の書類は鍵付き書庫や管理の行き届く環境で保管し、情報流出がないよう取り扱いは慎重に行っております。掲載等、個人情報に係ることに關しては、その都度事前の確認をさせていただきます。保護者様に同意を得ております。	
	39	8		児童には状況や特性に合わせた伝達方法を心がけ、保護者様にはわかりやすいご説明や情報伝達を心がけております。	
40	8		コロナ禍でもあり、現時点では事業所行事に地域住民を招待する企画は実施できておりません。	現在は感染症リスク、プライバシーの保護の観点からも保護者様全員の理解が難しい部分もあるため、慎重に検討してまいります。	
非常時等の対応	41	8		定期的なさまざまな災害を想定した避難訓練や、不審者対応訓練を実施しております。	
	42	8		各種マニュアルや対策は、事業所に掲示するとともに、定期的な訓練の実施に基づいて見直しをおこなっております。	
	43	8		アセスメントで丁寧に聞き取り、職員全体で周知徹底しております。	
	44	8		アレルギー調査票にて確認を行い、アレルギー児童一調査票を作成し、職員全体で把握し対応を行っております。	
	45	8		ヒヤリハット報告書の作成、保管を行い、職員で話し合う場を設定し、再発防止に努めております。	
	46	8		虐待防止委員会を設置し、虐待防止についての研修、身体拘束適正化についての研修を全職員が参加しております。	
	47	8		身体拘束の必要性のある児童は現段階でおりませんが、今後の状況に合わせ必要性が出た場合は、保護者様に説明を行い、方向性について共通理解を得ることができるよう努めてまいります。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。